

令和4. 11. 17 参法 川合孝典（民主）

問4 裁判所職員（一般職）について、裁判所はどのような方法で労働時間を管理しているのか。

答 裁判所職員については、一般職の国家公務員の勤務時間に関する規定を準用しており、これに基づき、勤務時間管理を行っている。具体的には、正規の勤務時間の勤務については、始業時刻までに登庁しているかを、登庁簿を用いて確認するとともに、管理職員が勤務状況を現認するなどの方法により、終業時刻まで勤務していることを確認している。

また、超過勤務については、職員が事前に管理職員に申告して、管理職員が超過勤務の必要性や緊急性を個別具体的に判断し、実際の超過勤務の状況についても、管理職員が現認することを基本として、（管理職員が不在となる場合には、執務室の鍵の授受簿による確認や、事前申告の内容を踏まえて事後に実績を確認するなどの方法により、）適切な把握に努めているところである。

委員ご指摘のとおり、勤務時間の適切な管理は重要であると認識しており、今後とも、職員の勤務時間の適切な把握に努めてまいりたい。